

Mini-WAN

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行(No.137)

三河港湾事務所だより

2018年12月号



三河港セミナー2018及びコンテナターミナル現場見学会が開催されました

11月1日(木)、豊橋市内において、三河港セミナー2018及びコンテナターミナル等の現場見学会が開催されました。この取り組みは、三河港豊橋コンテナターミナル開設20周年記念事業の一環として、三河港振興会、愛知県、三河港コンテナターミナル(株)の3者が共同で主催したものです。

セミナーに先立ち、三河港を利用している物流業者や荷主、未利用荷主が招かれ、神野地区にあるコンテナターミナルと、船上からの港内の現場見学会が行われました。

三河港セミナーでは、まず、三河港振興会の会長でもある佐原豊橋市長から開会挨拶があり、その後、愛知県三河港務所の浅井所長より三河港の港勢や国及び県が三河港で行っている事業等の概要説明がありました。また、(公財)中部圏社会経済研究所の島澤諭氏による「日本、愛知県及び世界経済と貿易の見通しについて」、(株)アイセロの尾崎久典氏による「海外展開とコンテナ物流の状況」と題した記念講演が行われ、盛況のうちに幕を下ろしました。



神野地区コンテナターミナルでの現場見学会の様子



コンテナターミナルの様子
(神野西ふ頭8号岸壁)

当事務所としても、現在、三河港のコンテナターミナルの更なる利用促進に向けて検討を進めており、今後も関係各所と連携しながら、三河港の発展に貢献していきたいと考えております。



佐原豊橋市長による開会挨拶

「第5回 三河湾大感謝祭」に出展しました

10月28日(日)に、愛知県蒲郡市民会館で「第5回三河湾大感謝祭」が開催されました。愛知県主催であるこのイベントは、多くの方々に県民の里海である三河湾について関心を持ってもらうことを目的としたもので、愛知県が実施している三河湾環境再生プロジェクトの一環です。

当事務所のブースでは、三河湾シーブルー事業と中山水道航路整備事業について、パネルや干潟模型による紹介やクイズ形式での説明を行いました。来場者の方からは「干潟を作るのに海の砂を使っているとは知らなかった」「これからも干潟を増やす取り組みを続けて欲しい」などの感想やご意見をいただきました。



干潟模型



当事務所ブースの様子

当事務所では今後も引き続き広報活動を通じて地域の方に港の役割や整備への理解と環境再生事業の必要性について情報発信していきたいと考えています。

三河港湾事務所ホームページ <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp>

三河港湾事務所公式facebookページ

<https://www.facebook.com/mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>



みかわこうわん

三河港湾

検索



国土交通省 中部地方整備局
三河港湾事務所
公式Facebookページ



第26回 芳川渡し場まつりが衣浦港で開催されました

10月28日（日）、衣浦港湾奥部に位置する高浜市芳川町の特別養護老人ホーム高浜安立荘前において、第26回芳川渡し場まつりが開催されました。

芳川渡し場まつりは、1956年に衣浦大橋が完成するまで、吉浜と対岸の東浦町藤江を結ぶ交通手段であった渡し船「藤江の渡し」を後世に伝えるため、地域ボランティア団体「渡し場かもめ会」により毎年開催されています。

当日は開会式典の後、詩吟が吟じられる中、2艘（そう）の嫁入り舟が対岸に渡る様子が再現されました。



帆の前での記念撮影



花嫁行列の様子



出航する嫁入り舟



対岸東浦町からの応援

「渡し場かもめ会」は、衣浦港の歴史や文化を守る活動のほかにも干潟生きもの調査や海岸清掃等、さまざまな取り組みを行っています。

当事務所は、こういった市民の方々の活動とも協調して、衣浦港の文化の継承、環境保全等に努めていきます。

秋の530運動を実施しました！

11月8日（木）のお昼休みの時間を利用して、「秋の530（ごみゼロ）運動」を実施しました。530運動は豊橋市発祥の活動であり、市民が地域のごみを拾い集める取り組みです。当事務所は、毎年、春と秋にこの取り組みに参加しています。

当日は、事務所付近の歩道や神野ふ頭緑地公園周辺に捨てられたごみの回収を行い、30分間で45リットルのごみ袋10袋以上を回収することが出来ました。回収したごみで目立ったのは、プラスチック容器やペットボトル、空き缶でした。



回収したごみ



ごみ拾いの様子



回収したごみの分別の様子

近年、「マイクロプラスチック（微小なプラスチック）」が深刻な海洋汚染を引き起こしていることをご存じでしょうか。プラスチックごみが川や海に流れ込み、波や紫外線等により段々と細かい断片となり、海の生物がエサと間違えて食べてしまうなど、生態系や環境に悪影響を与えています。海の生き物や環境を守るためにも、発生したごみは自分で持ち帰るなど、一人一人の意識を変えていくことが重要であると改めて感じました。

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル
おいしい よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間※ 9:00～12:00と13:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省 中部地方整備局



三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251 FAX 0532-32-5049

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311 FAX 0569-21-2312

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>